

(別紙)

障害福祉分野のICT導入モデル事業 事業報告書

自治体名 長野市

【基本情報】

フリガナ	シャカイクンボウシナガ / シンヤカイギョウキョウカイ
法人名	社会福祉法人長野市社会事業協会
フリガナ	ナガ / シンジョウガ イヤシツハモニーモノサトカギキビ アガート
事業所名	長野市障害者福祉施設ハーモニー桃の郷 かがやき びあぼーと
提供サービス（複数のサービスを提供している場合は、主たる1つのみ選択）	
生活介護	
職員数（常勤換算数）【「全職員の月間勤務時間数」／「常勤職員の月間勤務時間数」にて算出（産休・育休、休職は除く）】	
20.9人	
ICT機器等導入完了日	令和7年3月10日

※行・列の追加は行わないでください。

（１）モデル事業の実施以前における当該事業所のICT機器等の導入・活用状況

業務内容	ICT機器等の導入・活用状況
支援記録の作成	②一部、ICT機器等を導入している（紙とICT機器等の両方で事務作業を行っている）
職員間の情報伝達・情報共有	①ICT機器等を導入していない（紙中心で事務作業を行っている）
請求事務	③ICT機器等を導入している（多くの事務作業が電子化されている）
勤怠管理	③ICT機器等を導入している（多くの事務作業が電子化されている）
シフト表作成	①ICT機器等を導入していない（紙中心で事務作業を行っている）
給与事務	③ICT機器等を導入している（多くの事務作業が電子化されている）

※「業務内容」に応じ、ICT機器等の導入・活用状況を選択してください。

- ①ICT機器等を導入していない（紙のみで対応）
- ②一部、ICT機器等を導入・活用している（紙とICT機器等で対応）
- ③ICT機器等を導入・活用している（全てICT機器等で対応）

（２）モデル事業実施によるICT機器等の導入状況

ICT機器等の種別	導入目的	製品名	台数	備考
②スマートフォン	②情報の共有化	SIM7リ-端末AQUOSWISH 4	8台	
④インカム	②情報の共有化	骨伝導ワイヤレスホンShokzOPENMOVE	8台	
⑦Wi-Fi・ルーター	②情報の共有化	無線アクセスポイントエレコムWAB-M1775-PS	5台	
⑦Wi-Fi・ルーター	②情報の共有化	PoEハブ エレコムEHB-UG2C08E-PL	1台	
⑧その他	②情報の共有化	LAN配線工事	1式	

※「ICT機器等の種別」については次の中から選択し、その種別ごとに導入目的、製品名、台数等を記載してください。

- ・情報端末等・・・①パソコン、②スマートフォン、③タブレット、④インカム
- ・ソフトウェア・・・⑤記録・情報共有・請求関連業務ソフト、⑥勤怠管理・シフト表作成・人事給与関連業務ソフト
- ・通信環境機器・・・⑦Wi-Fi・ルーター

なお、「⑧その他」を選択した場合には、「備考欄」に、ICT機器等の種別を記載してください。

※「導入目的」については、次の中から特に該当する番号を選択してください。

- ①作業の迅速化（支援記録の作成など）
- ②情報の共有化（職員間の情報伝達・情報共有など）
- ③業務の統合化（請求業務、勤怠管理、シフト表作成、給与業務など）
- ④その他

なお、「④その他」を選択した場合には、「備考欄」に、導入目的を記載してください。

(3) モデル事業を活用して改善を図った業務におけるICT機器等の導入前後の業務時間、作成文書量の状況

① ICT機器等導入前の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C. 1件当たりの 平均処理時間	年間業務時間 D (B×C)	1人あたり 業務時間 (D÷業務従事者数)	備 考
		A. ひと月当たり 発生件数	B. 年間発生件数 (A×12)				
⑦その他	8人	600件	7,200件	2分	240時間	30時間	
②職員間の情報伝達・情報共有	4人	40件	480件	3分	24時間	6時間	
			0件		0時間		
			0件		0時間		
			0件		0時間		
		640件	7,680件	5分	264時間	36時間	

※「具体的な業務内容」については、①支援記録の作成、②職員間の情報伝達・情報共有、③請求業務、④勤怠管理、⑤シフト表作成、⑥給与業務、⑦その他から選択してください。
なお、「その他」を選択した場合には、「備考欄」に、業務内容を記載してください。

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1>A、ひと月当たり発生件数の算出方法

⑦その他・・・月20日（開所日）×平均のトイレでのコールや対応の回数（30件）＝600件
②職員間の情報伝達・情報共有・・・行動障害のある方等が不穏になったり物を壊しそうな等になった等の1ヵ月の回数＝40件

<※2>C、1件当たりの平均処理時間の算出方法

⑦トイレ介助時コール等で対応した時間＝2分
②職員間の情報共有にかかった時間＝3分

② ICT機器等導入後の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C. 1件当たりの 平均処理時間	年間業務時間 D (B×C)	1人あたり 業務時間 (D÷業務従事者数)	備 考
		A. ひと月当たり 発生件数	B. 年間発生件数 (A×12)				
⑦その他	8人	600件	7,200件	2分	240時間	30時間	
②職員間の情報伝達・情報共有	4人	40件	480件	2分	16時間	4時間	
			0件		0時間		
			0件		0時間		
			0件		0時間		
		640件	7,680件	4分	256時間	34時間	

※「具体的な業務内容」については、①支援記録の作成、②職員間の情報伝達・情報共有、③請求業務、④勤怠管理、⑤シフト表作成、⑥給与業務、⑦その他から選択してください。
なお、「その他」を選択した場合には、「備考欄」に、業務内容を記載してください。

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1>A、ひと月当たり発生件数の算出方法

⑦その他・・・月20日（開所日）×平均のトイレでのコールや対応の回数（30件）＝600件
②職員間の情報伝達・情報共有・・・行動障害のある方等が不穏になったり物を壊しそうな等になった等の1ヵ月に回数＝40件

<※2>C、1件当たりの平均処理時間の算出方法

⑦トイレ介助時コール等で対応した時間＝2分
②職員間の情報共有にかかった時間＝2分

年間業務時間数削減率（％）

3.0%

※以下のICT機器等導入前・後の作成文書量は、該当する文書がある場合に記載してください。

③ ICT機器等導入前の作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A. ひと月当たり	B. 年間作成文書量 (A×12)
		0ページ
		0ページ
		0ページ
	0ページ	0ページ

④ ICT機器等導入後の作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A. ひと月当たり	B. 年間作成文書量 (A×12)
		0ページ
		0ページ
		0ページ
	0ページ	0ページ

年間作成文書量削減率（％）

#DIV/0!

(4) ICT機器等の導入効果

① 事業所におけるICT機器等導入の推進方法

支援環境（各活動室）の通信環境（法人ネットワーク）の整備と「LINEWORKS」の通信機能を活用した常時接続状態を構築し、職員間の情報共有を図った。

※事業所において、ICT機器等の導入をどのように進めたか（事業所内の推進体制、外部への相談など）を記載してください。

また、事業所にICT機器等の導入にあたり工夫した点、苦勞した点がありましたら、その点も記載してください。

② ICT機器等の導入による業務の変化（複数選択可）

情報端末導入による効果

- ☐ 1 支援記録の作成に要する時間が減った。
☒ 2 支援現場や外出先で支援記録の作成ができるようになった。
☐ 3 インカム等の導入により、職員間の情報伝達や職員の移動負担が軽減した。
☐ 4 利用者の情報を一元管理できるようになった。
☐ 5 その他の効果があった。
☐ 6 効果がなかった。

※「その他の効果があった」を選択した場合には、その内容を記載してください。

ソフトウェア導入による効果

- ☐ 1 支援記録の作成に要する時間が減った。
☐ 2 支援現場や外出先で支援記録の作成ができるようになった。
☐ 3 利用者の情報を一元管理できるようになった。
☐ 4 記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行えるようになった。
☐ 5 勤怠管理、シフト表作成等の業務を一気通貫で行えるようになった。
☐ 6 その他の効果があった。
☐ 7 効果がなかった。

※「その他の効果があった」を選択した場合には、その内容を記載してください。

③ ICT機器等の導入による業務効率化及び職員の業務負担軽減の状況

ICT機器の導入により、事務所と支援現場および職員間でスムーズに情報を共有し、利用者のトイレ介助時および不穏状態による非常時において、迅速かつ適切な支援ができるようになってきた。

※ICT機器等の導入により、どのような業務改善ができ、どのような業務効率化が図られたのか、また、職員の業務負担軽減にどのような効果があったのか、具体的に記載してください。

④ ICT機器等の導入による業務効率化で確保できた業務時間の活用方法

ICT機器等の導入により他の利用者の支援に時間を使えるようになった。

※ICT機器等の導入により、業務効率化で確保できた職員の業務時間について、他のどのような業務に活用できたかなど、具体的に記載してください。

(5) ICT機器等の導入による費用面での効果

ICT機器等の導入による費用の縮減

有

※ICT機器等の導入による費用の縮減が「有」の場合、以下についても回答をお願いします。

縮減額（円）	8,000円
職員の賃上げ等への充当	無
その他職場環境の改善への充当（※1）	有
サービスの質の向上に係る取組への充当（※2）	有

（※1）「その他職場環境の改善への充当」の内容について、具体的に記載してください。

事務所と職員間の情報伝達がスムーズになることで職場の環境が改善された
新しい人員（非常勤）を配置し環境を整えることができた

（※2）「サービスの質の向上に係る取組への充当」の内容について、具体的に記載してください。

トイレ介助時の利用者の待機時間が減少
事務所の職員が少ない場合は大声で伝達することがなくなった。
新しい人員（非常勤）を配置できたことで危険回避等の見守りを強化でき未然に防げることが増えた。